

石蓆梁山泊

～つわぶきの野で夢を叶える～

島根県立津和野高等学校

女子バレーボール部

島根県鹿足郡津和野町後田ハ 12-3

TEL (0856) 72-0106

FAX (0856) 72-0329



平成 29 年 5 月号 (VOL.14)

I・平成29年度島根県高校総合体育大会バレーボール競技出場に向けて！

記憶の彼方にある「心のバレー」

島根県立津和野高等学校 校長 宮本 善行



もう30年近くも前ですが、土屋幸一郎先生の「心のバレー」という本を手にとったことがあります。私が読んだ時でさえ先生が指導していた時期からは、すでにかかなりの時がたっていたように記憶しています。でもバレー界では今も知らない人はいないのではないかとはいくらか有名な方です。優秀な選手を集めて強豪チームにするのではなく、そこにいる選手でいかに強くするかにすべてを捧げた先生であったと思います。

今は段ボールに詰め込まれて倉庫の片隅に追いやられて眠っています。女子バレー部の練習にふれ、ふとその本の事を思い出しました。内容を記憶しているのではありません。ある光景が目に見えたのです。ひょっとしたら記憶ちがいで全く別物なのかもしれません。

薄暗い夜の体育館で、一升瓶を抱え苦悩する土屋先生、理由は何だったのか、とうに忘れています。指導のふがいなさからのヤケ酒だったのか？自分の思いが伝わらない苛立ちだったのか？はたまた喜びの美酒だったのか？とにかく一人考える先生の姿が本の記憶として残っています。

なぜ、その光景が脳裏に焼付いたのか？多分その時期私自身が指導に対して迷っていたからだと思います。情熱をもって取り組んでも、なかなか伝わらないもどかしさ、「ハイ」という返事が空虚に聞こえた時期だったと思います。指導者はいつも孤独と分かっていたつもりですが、苦しんでいた時期でした。真剣に部活と向き合う指導者は、誰もが「部活動は人づくりである。」そう考えて日々生徒の成長の為に生活から指導していきます。

しかし、どんな名言も、情熱も受け取る力がなければ届きません。「人づくりは受け取る力をつけること」でもあるということに気づかされたのがこの本です。これを機に指導するのではなく、受け取っているかを常に考えるようになりました。ただ聞く力ではなく、「受け取ることのできる力」をつけなければ何も生まれえないということです。

土屋先生は、それを日常の生活すべてを自分で行うことを選手に求めることで、植え付けました。家族にもそのことを強要し、食事の片づけから洗い物まですべて自分でやることで選手自身に見えてくるものが必要と考えられたのです。

今年女子バレー部は1年生が5人入りました。これからツコウのシンボルスポーツとして前進できる喜びを感じています。日々高みを目指して自分と向き合い、負けても、負けても前向きに精進してきた3年生がいればこそこの“今”です。心・技・体とよく言います。私は最後には“心”だと思っています。大きな大木に育つためには深く根を張らなければなりません。今の3年生の“心”という根は有名校にも引けを取らないと思っています。この根が技・体の深化へと繋がることを確信しています。総体に向けてもっと、もっと「受け取る力」を磨いてほしいと思います。 **頑張れ！ツコウ！**

今回は宮本校長先生よりご多用の折にもかかわらず、女子バレー部に対する激励を寄稿いただきました。宮本先生は、なんと津和野高校男子バレー部OB。そして大学進学後は全日本学生ボート選手権大会で日本一に輝くなどボートのスペシャリストとしてご活躍。保健体育科教員として吉賀高校勤務時代には部員数確保から始まり、ついには島根県ベスト4という成績を残された指導者です。時間が合えばジャージ姿で練習にも参加いただくなど多大な応援をいただいています。宮本先生の心震わすようなバレーボールを目指して一層精進していきます！宮本校長はじめ、教職員団、生徒、保護者、地域の方々、一丸となって島根県総体に挑戦します！

II・平成29年度津和野高等学校女子バレーボール部選手紹介！

監督・藤原 真介

コーチ・藤原 弘行

地域連携スタッフ・道仙 美佐



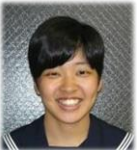
春日 里菜 〈3年・津和野中〉 シュウ “拾” ☆主将

私の抱負は「きちんとやりきる」ことです。部活動ができる最後の一年になったということもありますが、まずは目の前のことをひとつずつやりきっていくと目標には手が届かないと思っています。勉強でもバレーボールでも言えることです。勉強では、やらないといけないことを明確にして一つひとつきちんとやりきることで目標に一歩ずつ近づいていきます。バレーボールでは一つひとつのプレイを丁寧にすることで勝利へと繋げていきます。



岡岬 亜恋 〈3年・山口市立阿東中〉 サエ “支”

私の抱負は「真剣勝負」です。この言葉には本気で物事を行うという意味があります。自分は受験生であり、高校生活も最後で、部活も最後の1年となりました。最後の1年で勉強も、部活動も中途半端になって後悔するのは嫌なので、ひとつひとつしっかり考えて本気で取り組んでいきたいと思っています。学校行事もみんなと協力して、しっかり楽しんで高校生活の最高の思い出を一つでも多く作りしたいと思います。



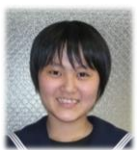
山藤 美紀 〈3年・津和野中〉 キイ “気”

私の抱負は「文武両道」です。部活動においてプレイはもちろん全力で丁寧にっていきます。そして視野を広げて周囲のことに気付ける人になります。視野を広げればコートの中では余裕をもってプレイすることができます。生活の中でも周囲のことに気付けると困っている人も助けることができます。進路決定のためには自分で勉強しなければならないのでしっかり勉強して、バレー部は部活も、勉強もできると言われるようになります。



戸山あかり 〈3年・山口市立阿東東中〉 メイ “明”

今年度の抱負は勉強と部活動を両立させることです。理由は、最高学年になったので進路決定をしなければならないからです。さらに下級生の手本となるようにテキパキと行動して頼られる存在になりたいと思っています。勉強面では社会にでて役立つように検定や資格取得を頑張ります。部活動では周囲に気を配れるようになります。そしてコートで誰よりも声をだし、ボールを呼んで攻撃できるような選手を目指します。



池田 玲奈 〈1年・山口市立阿東東中〉 リズ “奏”

私の抱負は部活動と勉強の“両立”です。部活動では一つ一つのプレイを大切に、丁寧にボールをつなげる選手になりたいです。くわえて集団行動や仲間との協力、私生活の部分においてもしっかりと学び、考えて行動できるようになります。勉強では、日頃から計画的に取り組みたいと思います。わからないところをそのままにしないように勉強していきます。そして挨拶など基本的なことが“当たり前”にできるようになります。



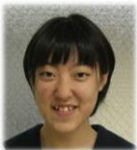
石原 茉耶 〈1年・広島市立翠町中〉 ライ “來”

私の抱負はバレーボールができる環境を当たり前だと思わず一つ一つ些細なことから周囲の人々への感謝を忘れず、周囲からの期待へ精一杯応えていくことです。1本のラリー、授業の1分1秒を大切にします。全てに感謝を忘れない、それが当たり前になる人になります。さらに出来ないことを出来ないまま終わらせずに、出来るまで何度もチャレンジし、出来ないことが徐々にでも確実に少なくなるような1年にします。



田中 美優 〈1年・益田市立中西中〉 キョウ “瞬”

私の抱負は“当たり前”を増やすことです。入部当初はほとんどが初めての体験でいつも動揺してばかりでした。これからは初めての体験を“当たり前”に変え、私にとっての“当たり前”の常識やレベルを上げられるように努力します。そして部活動でも、学校生活全般においても自分を変えていきたいと思っています。まずは自分のため、チームメイトのため、そしていつも支えてくださっている方々のために成長する大切な1年にします。



石田マリア 〈1年・隠岐の島町立西郷南中〉 タク “逞”

私の抱負は“成長”すること。技術だけでなく精神力や相手のことを気遣うなど強豪校が当たり前としてやっていることを自分たちも当たり前としてできるようにしたいです。津和野高校バレー部の一員となって1、2カ月がたちますが、たくさん遠征に行き、他のチームから良い刺激を受けています。これからの新しい津和野高校を作っていくために、そこで学んだ基本的なことを当たり前にして“ツコウ”ブランドを作っていく予定です。

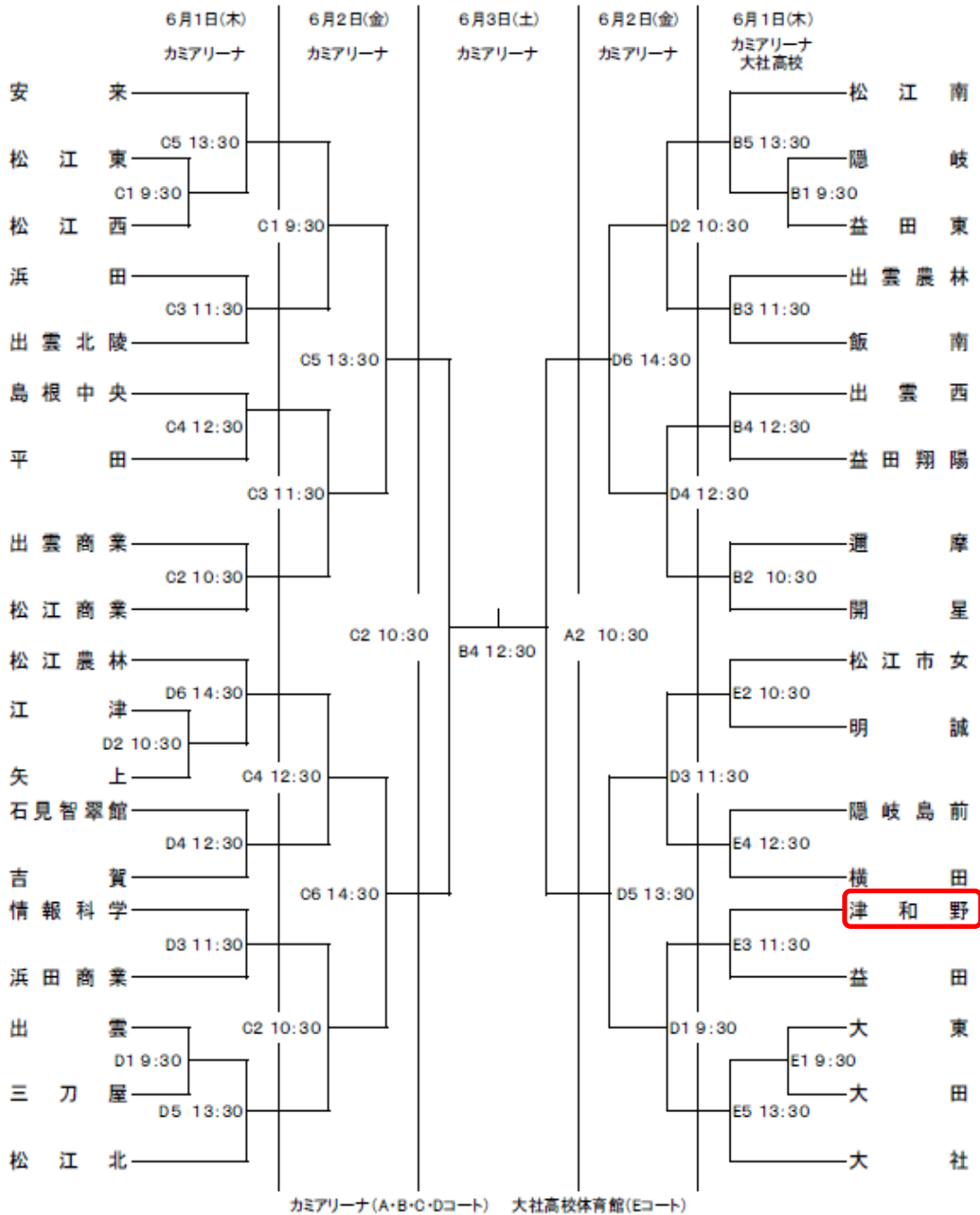


松崎 晴華 〈1年・松江市立湖北中〉 カイ “魁”

私は自分を変えたいです。津和野高校バレー部が勝つためにはもっとチーム全体が変わらなければいけません。そのために自分ができることは、まず自分が変わることだと思います。一つ一つのプレイに対して絶対に諦めないという姿勢、日頃からバレーができることに感謝すること、本気で練習すること、当たり前だけど今の自分たちには足りないものだと思います。自分を変え、津和野高校バレー部を変え、結果を出します。

**日々、バレーボールに価値ある青春を燃やしています。熱い心は誰にも負けません！
今後の飛躍にますますごうご期待！ご声援賜りますようお願い申し上げます。**

平成29年度 島根県高等学校総合体育大会バレーボール競技【女子の部】



より多くの皆様のご来場、ご声援をお待ちしております。

尚、大会1日目の試合会場は、大社高等学校体育館となっております。関係の皆様
の駐車につきましては、十分な確保ができません。したがって自家用車を駐車させる場合は、
島根県立浜山運動場の駐車場をご利用ください。

近年、駐車場でのトラブルが続出しております。スムーズな大会運営に皆様のご理解と
ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度 県高校総体 期日・会場

地区	種 目	前 期			後 期			
		5/26(金)	5/27(土)	5/28(日)	6/1(木)	6/2(金)	6/3(土)	6/4(日)
松江地区	体操(新体操)		松江市総合体育館	松江市総合体育館				
	自転車(ロード)			さくらおろち湖 周回コース				
	レスリング		隠岐島前高校					
	ボート	さくらおろち湖 ボートコース	さくらおろち湖 ボートコース					
	ボクシング		シュガーナックルジム	シュガーナックルジム				
	相撲						隠岐水産高校	
	空手道					松江南高校	松江南高校	
	卓球				松江市総合体育館	松江市総合体育館	松江市総合体育館	
	登山				苔妻山	苔妻山	苔妻山	
	水泳						県立水泳プール	
	ソフトボール						安来高校	安来高校
	サッカー(後期)				松江市営陸上競技場 補助競技場	松江市営陸上競技場 補助競技場	松江市営陸上競技場 補助競技場	
	ソフトテニス				松江市営庭球場	松江市営庭球場	松江市営庭球場	
	バドミントン				鹿島総合体育館	鹿島総合体育館	鹿島総合体育館	
	フェンシング					広瀬運動公園 総合体育館	広瀬運動公園 総合体育館	
アーチェリー						松江東高校		
出雲地区	陸上競技	県立浜山公園 陸上競技場	県立浜山公園 陸上競技場	県立浜山公園 陸上競技場				
	弓道				出雲高校	出雲高校	出雲高校	
	バレーボール				カミアリーナ 市内高校	カミアリーナ 市内高校	カミアリーナ	
	ラグビー					県立浜山公園球場		
	テニス				県立浜山公園 テニスコート	県立浜山公園 テニスコート	県立浜山公園 テニスコート	
	ウエイトリフティング							出雲農林高校
	なぎなた						出雲北陵高校	
大田地区	自転車(トラック)	大田自転車競技場	大田自転車競技場					
浜田地区	体操(体操競技)		県立体育館	県立体育館				
	柔道		県立石見武道館	県立石見武道館				
	軟式野球					浜田市野球場	浜田市野球場	
	バスケットボール				県立体育館 金城町体育館 浜田高校、浜田商業高校	県立体育館 金城町体育館 浜田高校	県立体育館	
	ハンドボール					江津市民体育館	江津市民体育館	
	カヌー	美郷町国体記念 コース		美郷町国体記念 コース(予備日)				
益田地区	剣道				益田市民体育館	益田市民体育館		
サッカー(前期)	浜田高	県立サッカー場、益田陸上 自由広場、西部FC 浜田陸上、浜田高	県立サッカー場、益田陸上 西部FC、浜田陸上					

鳥根県高校スポーツ界最大のスポーツイベント・鳥根県高等学校総合体育大会が県内各地で開催されます。お近くにお立ち寄りの際は、ぜひご観戦、ご声援賜りますようお願い申し上げます！